

教科目標

文字を書くことに関する知識・技能を、各教科や社会生活における言語生活に役立てる。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
- 行書と仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書くことができる。 - 目的や必要に応じて、楷書又は行書を選んで書くことができる。		楷書と行書の特徴を理解し、読みやすい字で、速く書こうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元（題材）名 ※【】内数字は配当時数	単元（題材）の目標	観点ごとの評価場面 評価方法（評価資料）
4 5	点画の省略 【3】	①漢字の行書の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。 ②行書の書き方（点画の省略）を確かめている。 ③進んで行書の書き方を理解し、学習課題に沿って書こうとしている。	作品内容 授業観察
6	筆順の変化 【3】	①漢字の行書の書き方を理解し、読みやすく書いている。 ②行書の書き方を確かめている。 ③進んで行書の書き方を理解し、学習課題に沿って書こうとしている。	作品内容 授業観察
7	行書に調和する仮名 【3】	①行書に調和した仮名の書き方を理解し、読みやすく速く書いている。 ②行書に調和した仮名の書き方を確かめている。 ③進んで行書に調和した仮名の書き方を理解しながら、書こうとしている。	作品内容 授業観察
9	行書と仮名の調和 【3】	①漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、読みやすく速く書いている。 ②行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。 ③進んで行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し、書こうとしている。	作品内容 授業観察
10	行書を活用しよう 壁新聞を作ろう 【3】	①漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 ②今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 ③進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして書こうとしている。	作品内容 授業観察

1 1	デザインと文字を考えよう 【1】	①目的や必要に応じて、文字を選んで書くことの意義を理解している。 ②目的や必要に応じて、文字を選んで書くことの意義を確かめている。 ③進んでテレビ番組のタイトル文字を選び、印象や文字を選んだ理由を考えようとしている。	作品内容 授業観察
	楷書と行書の使い分け 【2】	①目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書いている。 ②目的や必要に応じて書体を選択して書くことの必要性を確かめている。 ③進んで書体を選択して書く必要を理解し、適切な書体を選んで書こうとしている。	作品内容 授業観察
1 2	物語を千年書き継ぐ 【1】	①文字の役割について理解している。 ②文字の役割について考えている。 ③文字の役割について話し合おうとしている。	作品内容 授業観察
1 2 3	季節のしおり2 【1】	①今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 ②今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。 ③積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。	作品内容 授業観察

書写の定期テストはありません。

学習上のアドバイス

授業について	①目標をよく理解し、それを達成できるように、意識しましょう。
家庭学習のアドバイス	②文字を見やすく、速く書く習慣を身に付けましょう。
その他	①授業で学習した内容を、日常に生かして、文字を書きましょう。
	②文字を書くという、日本語の基本を学びます。書写の時間だけにとどめず、日々の言語生活に生かしましょう。